

都市＋デザイン フォーラム

ACTION for Public Space

—今なすべきこと—

都市の創造的な景観形成は、様々な努力にも拘わらず、必ずしも有効な広がりを実感できていません。地域のデザイン力の積極的・創造的な活用で、都市・地域固有の産業・文化・技術を基盤とする新たな価値が創造され、市民や住民が共有し、実感できる楽しく、豊かな、都市・地域空間が生まれるものと考えます。この認識の下、公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター(udc)は ACTION for Public Space 推進会議を設置して、魅力ある創造的な都市・地域空間の再興を推進する方策(ACTION for Public Space)を調査研究することとしました。

研究会は、アーバンデザイン分野で先駆的活動を行い、多くの実績を有する専門家が参加して、ユネスコプログラムやプレイスメイキング手法などの活用を含め、都市空間の質や居心地の良さの向上、デザイン力を活用した新たな都市・地域づくり戦略の推進などの研究・討議を数年間に渡って実施し、自治体との実務的連携活動を展開してきました。このフォーラムは全国の問題意識を共有する皆さんと課題を共有化し、活動を進めて行く一助として開催します。



○第14回 平成29年3月23日(木) 18:00~20:00

・「公的空間の再興に向けて～我々が今なすべきこと～」

- ◆サブテーマ (仮) 大丸有地区における公的空間活用～これまでと、これから～
- ◆プレゼンター 遊佐謙太郎 三菱地所株式会社開発推進部 シニアマネージャー
- ◆専門 都市計画、建築設計(一級建築士、ファシリティマネージャー、工学修士)
- ◆経歴・1979年(昭和54年)早稲田大学理工学部建築学科卒業
 - ・1981年(昭和56年)同大学院理工学研究科修士課程修了(都市計画専修)
 - ・1981年三菱地所株式会社入社 現在に至る。
 - ・設計監理部門の後、主として大丸有地区のまちづくりガイドライン策定やまちづくり・景観関連計画等の他、千代田区景観審議会委員(2004~5)、日本建築学会建築雑誌編集委員(2010~11)などに携わる。



会場 エコッツェリア「3×3ラボ・フューチャー」(呼び名はさんさんラボフューチャー)
(大手門前、パレスホテルのひとつ北側ビル(大手門タワー・JXビル)1階
<http://ecozzeria.jp/about/accessmap.html>

主催者・事務局

ACTION for Public Space 推進会議
(udc)
(公財)都市づくりパブリックデザインセンター
E-mail info@udc.or.jp



※フォーラム参加は無料です。
※参加は申し込み順です。左記のアドレス宛てに、件名「第14回フォーラム参加希望」と記載の上、氏名、所属、メールアドレスを記載の上お申し込み下さい。
※定員に達し次第申し込みを打ち切ります。